

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市東区東浜2丁目85-19				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	株式会社ニチレイ・ロジスティクス九州 代表取締役社長 高松 浩司				
主たる業種	47 倉庫業				
事業概要	冷蔵倉庫業				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 特定事業者以外の者				
計画期間	2016年度～		2020年度		
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績 (2015)年度	前年度の実績 ()年度	目標年度 (2020)年度	増減率 (-)/ ×100
	総排出量	4,715 t-CO ₂	t-CO ₂	4,667 t-CO ₂	-1.0 %
	原単位の排出量	139.28 t-CO ₂	t-CO ₂	137.86 t-CO ₂	-1.0 %
原単位の考え方	CO2総排出量/設備屯数で、設備屯1千屯あたりのCO2排出量 設備屯 33.853千屯				
目標達成のための基本方針	2020年度までに、基準年度比で(原単位)1%削減する				
目標達成のための推進体制	エネルギー管理員を中心に、温室効果ガス排出の抑制を推進する。				
目標達成のための措置の内容	省エネ設備への更新及び、冷凍機高圧の徹底管理による省エネ運転を実施。空調設備の温度設定の適正化や不要時の照明消灯などデマンド監視と合わせて継続的に実施し、CO2排出量削減を推進する。				
特記事項	原単位はエネルギー定期報告書も設備屯にて提出のため同様とする				

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。